

終戦80年

戦跡記念碑をたどる -2



サリンブン海岸上陸地点

SARIMBUN BEACH LANDING

2025年11月1日 史蹟史料部

戦跡記念碑 No.1 サリンブン海岸上陸地点

SARIMBUN BEACH LANDING

設置場所 : 69 Jln Bahtera, Singapore 719920

第2回目は、日本軍がマレーシア・ジョホールバルからシンガポールに上陸した場所、サリンブン海岸上陸地点の記念碑をご紹介します。



日本軍上陸（出典：ナショナルヘリテージボード）

マレー半島に日本軍が侵攻したあと、シンガポール北西部は連合軍と日本軍の最初の戦場となり、シンガポール攻防戦の戦場の一つとなりました。

オーストラリア軍第22旅団は北西部の海岸線を防衛していましたが、数的優位に立つ日本軍に攻撃開始から2時間以内に鎮圧されました。

1942年2月8日の夜10時30分頃、日本軍はジョホールのスクダイ川とマレー川上流の隠れた防御拠点から侵攻を開始しました。第5師団は暗闇に紛れ、攻撃艇と舟を用いてジョホール海峡を渡り、リム・チュー・カン通りとサリンブン海岸の間の海岸線に上陸しました。

現在も周辺は森に囲まれていますが、MOEが運営するアウトドアアドベンチャーラーニングセンターに隣接し、公共交通機関で訪れるこどもできます。

2024年3月に史蹟史料部でバスツアーを行い、サリンブン海岸を訪れました。天気が良い日はとてもはっきりと、近くにジョホールバルを見渡すことができました。ジョホール海峡の中でも、マレーシア半島とシンガポールがより近い場所を選んで渡ったことを、目の当たりにすることができます。

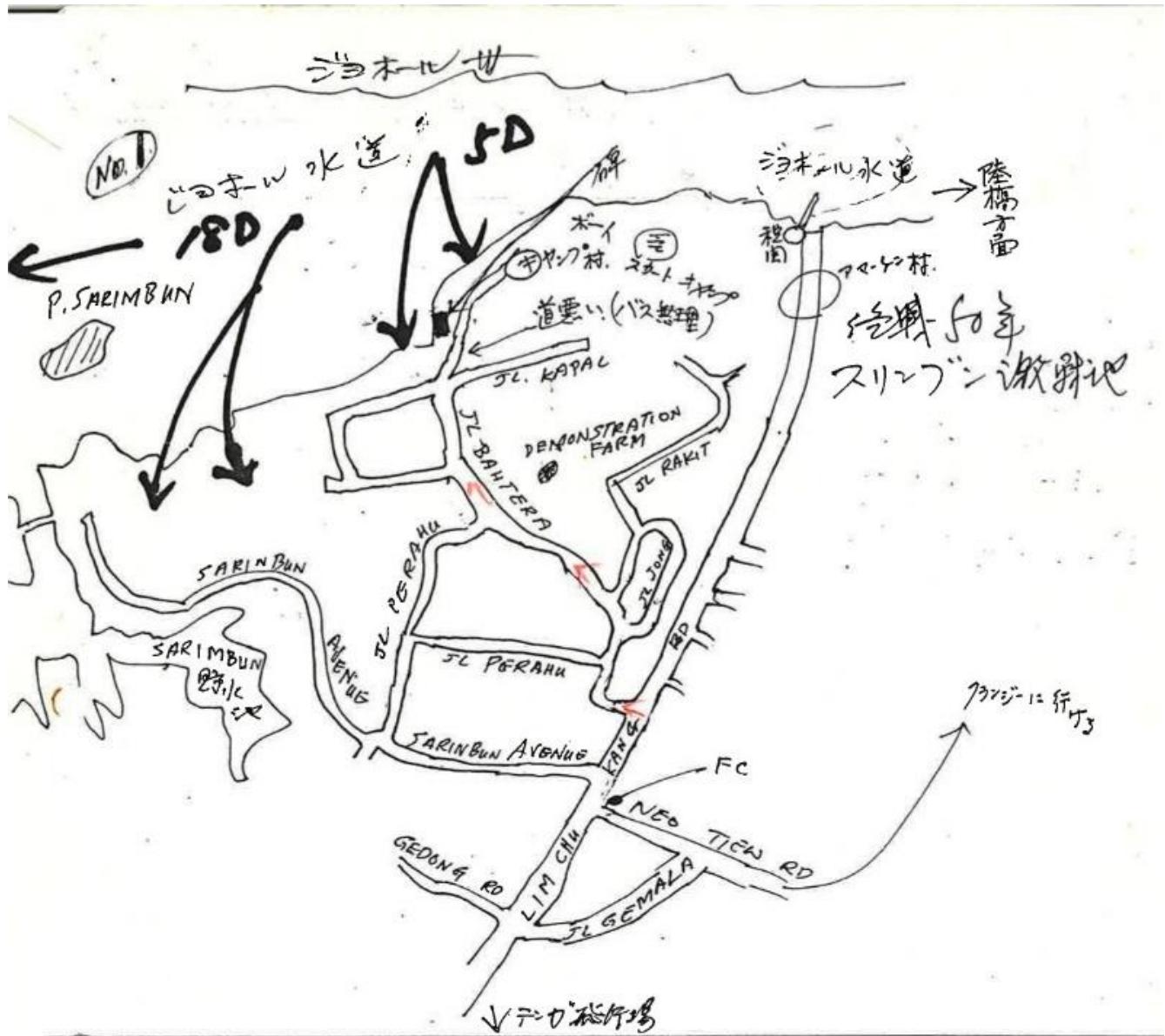


マレーシアを臨むサリンブンビーチに設置された記念碑

現在は整備された車道がありますが、上陸当時はジョホール海峡を渡ってからも深いジャングルが続いていたことが想像できました。



サリンブンビーチに向かう車窓から見た風景



佐々木賢一さん手書きの地図

第二次世界大戦の戦跡記念碑地

1. SARIMBUN BEACH LANDING ★	16. JAPANESE PROPAGANDA CENTRE ★
2. BATTLE AT KRANJI BEACH ★	17. INDIAN NATIONAL ARMY ★
3. WITHDRAWAL TO SINGAPORE	18. SELETAR AIRFIELD
4. JURONG-KRANJI DEFENCE LINE ★	19. PUNGGOL BEACH MASSACRE
5. BUKIT BATOK MEMORIALS ★	20. CHANGI BEACH MASSACRE
6. BATTLE AT BUKIT TIMAH ★	21. PALAU SEJAHAT
7. FORCE 136(LIM BO SENG'S BURIAL SITE)	22. JOHORE BATTERY
8. EXECUTION OF CAPTURED RIMAU COMMANDOS	23. CHANGI MURALS
9. BATTLE AT PASIR PANJANG ★	24. 7 ADAM PARK (BATTLE AT DAM PARK)
10. LABRADOR BATTERY ★	25. SIME ROAD MACHINE-GUN PILLBOX
11. SENTOSA BEACH	26. SIME ROAD CAMP
12. KEPPEL HARBOUR	27. SHONAN JINJA
13. SOOK CHING INSPECTION CENTRE ★	28. HAVELOCK ROAD CAMP
14. FORT CANNING COMMAND CENTRE	29. ALEXANDRA HOSPITAL
15. KEMPEITAI EAST DISTRICT BRANCH ★	30. PASIR PANJANG MACHINE-GUN PILLBOX

★は 1995 年に設立された記念碑

文責：史蹟史料部 両頭真衣